

令和 4 年度「学校運営についての保護者アンケート結果」分析とまとめ

1 教育計画（分析・まとめ）

■ 教育計画（分析・まとめ）：教育計画関係の 8 項目（1 番～8 番）に関して、概ね肯定的な評価を受けております。

特に「個別の指導計画は生徒の成長や課題を分かりやすく説明されていますか。」の回答に 88%の保護者が「説明されている」と回答していました。担任をはじめ、教員一人一人が生徒や保護者に対して丁寧に対応を行ってきた成果だと感じています。

コロナ禍での学習も今年度は、少しずつ改善され、保護者の方にも行事への参加をしていただく機会が増えたと思います。これからも、いろいろな状況を見ながら、生徒の活動する場を広げ、卒業後の社会生活につながる知識や技能が身に付けられるよう、日々の教育活動で取り組んでいきたいと考えます。

2 教育環境（分析・まとめ）

■ 教育環境（分析・まとめ）：教育環境関係の 5 項目（9～12 番）に関して、概ね肯定的な評価を受けております。

特に評価の高かった項目は「緊急時の一斉メールは有効ですか（89.7%）」「生徒の健康や安全面を考えた環境になっていますか（77.6%）」となっています。

一斉メールについては、保護者の方にも定着してきた結果だと思います。今後も緊急時の対応やいろいろな場面での情報共有を含め、迅速に対応し、保護者と連携した学校運営に努めてまいります。

生徒の健康や安全についても、担任を中心に学校と家庭で連携して進めてまいります。コロナへの対応についても保護者の皆さんの御協力と御対応のおかげで、学校運営においての影響はなかったと思います。コロナウイルス感染症等への対策については引き続き皆様の御協力をいただきながら、学校運営を進めてまいります。

3 教職員（分析・まとめ）

■ 教職員（分析・まとめ）：教職員関係の 3 項目（13～15 番）に関して、概ね肯定的な評価を受けております。

他の項目に比べて「教職員間の連携」については、「58.6%」にとどまっており、教職員間での連携については重要な課題として受け止める必要があります。学年・学科など教職員間での情報共有を深め、生徒理解や保護者との連携につなげていけるように学校運営を進めてまいります。

また、学校へ来る機会も増えて、学校の様子や先生方との懇談の回数も増えたと思います。以前と同じようになるにはまだかかるとは思いますが、保護者の方に学校へ来ていただく機会を増やし、今まで以上に連携を取りながら、生徒一人一人の目標や課題に向けた取組が行えるよう教職員間で指導に努めたいと考えます。

4 情報、家庭、地域との連携（分析・まとめ）

■ 情報、家庭、地域との連携（分析・まとめ）：情報・家庭・地域との連携関係の 4 項目（16～19 番）に関して

概ねどの項目でも肯定的な評価を受けていますが、「PTA 活動」においては、コロナ感染症の影響で参加ができない方や仕事で難しい方など充実した PTA 活動にはなりませんでしたが、徐々にではありますが、マラソン大会・学校祭・施設見学等の PTA 活動を行うなど保護者の協力を得ながら取組を行うことができました。今後も状況を見ながら、工夫して取組を行っていきたいと考えます。

また、今年度から始まった「学校運営協議会」とも連携し、地域における千歳高等支援学校としての役割を示しながら、学校の情報発信や地域への社会貢献など生徒との教育活動と結び付けていきます。進路指導に関しても、進路担当者の進路開拓をはじめ、地域と連携した取組を積極的に行うように学校全体で取り組んでいきたい。